

2018 OPDES A-1 in 九十九里自然公園

2019年USDAA日本代表一次予選会



主催 NPO法人 犬の総合教育社会化推進機構 (OPDES)
後援 NPO法人 犬文化創造ネットワーク(イヌ・タオ・ネット)
特別協賛 創結 ロイヤルカナン ジャボン
協力 帝京科学大学 生命環境学部アニマルサイエンス学科ドッグトレーナー研究部
日時 2018年10月13日(土) 6部 9部 12部 15部 19~22部 午前6:00受付開始 午前7:00 競技開始(予定)
2018年10月14日(日) 1~20部 午前6:00受付開始 午前7:00 競技開始(予定)
会場 県立九十九里自然公園多目的グラウンド 住所:千葉県長生郡白子町古所 3290-11
審査員 13日南場弘司(OPDES) 14日南場弘司(OPDES) 土居誠(OPDES) 岩本豊(OPDES)
出陳料 アジリティ1種目 ¥4,000 スヌーカー&ギャンブラー ¥5,000 (4部~17部19~22部はOPDES会員であること。又、申込締切日及び大会当日はチームテストが有効期間内であること。)
ビギナークラス・ノービス1度・2度クラスは1種目 ¥2,500 (OPDES会員及び、協賛 NPO 法人や団体の会員の方、当日入会可。)
それ以外の方でも出場できますが、出場料は ¥3,000といたします。)

初めて1度クラス、3度クラスに出場するイヌは体高測定が必要で、詳細はOPDES HPをご覧ください。体高測定は最初の種目開始前にお済ませください。

*青色郵便振替用紙にて申込締切日までに支払ってください。(郵便振替以外は受付していません。振込料は出陳者ご負担にてお願いいたします。)
*郵便振替口座:00110-1-420605 加入者名:OPDES千葉コンペ事務局

申込締切日 2018年10月1日(月) 必着
※ 電話での申込は出来ません。締切後、また当日申込は受付できません。欠席の場合、出場料の返金はありません。
申込問合せ (OPDES千葉コンペ事務局)
TEL0475-51-4040 (不通の場合は留守番電話にメッセージを残してください。折り返しご連絡いたします。)
〒299-3251 千葉県大網白里市大網690

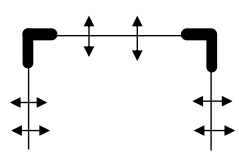
競技科目

全種目1回の試技(ビギナークラスのみ2走)。1部ビギナー以外はノーリード。

1部	ビギナークラス	リード装着・有無、どちらも可。右コース(ハードル・トンネル)
2部	ノービス1度	障害数10台前後。(ハードル・トンネル)
3部	ノービス2度	障害数10~15台。(ハードル・トンネル・タイヤ)
4部	パフォーマンスJP1度	JP1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
5部	パフォーマンスJP2度	JP2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
6部	パフォーマンスJP3度	JP3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
7部	ジャンピング1度	AG1度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
8部	ジャンピング2度	AG2度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
9部	ジャンピング3度	AG3度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
10部	パフォーマンスAG1度	AG1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
11部	パフォーマンスAG2度	AG2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
12部	パフォーマンスAG3度	AG3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
13部	アジリティ1度	タッチ障害1~3台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
14部	アジリティ2度	タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
15部	アジリティ3度	タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
16部	スティールチェイス	AG3度レベル。(タッチ障害はAフレームのみ在ります。)[パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可。]
17部	パフォーマンススティール	AG3度レベル。(タッチ障害はAフレームのみ在ります。)[標準クラス(全レベル)との重複不可。]
18部	スーパーペテラズ	8歳以上の犬が出場できます。NV1度のコース。ハードルの高さは、ミニ10cm、スタンダード30cm。(他のクラス、レベルとの重複不可。)
19部	IFCS チャレンジクラスジャンピング	JP3度・AG3度・IFCS チャレンジクラスアジリティ・スティールチェイスとのみ重複可。
20部	IFCS チャレンジクラスアジリティ	JP3度・AG3度・IFCS チャレンジクラスジャンピング・スティールチェイスとのみ重複可。
21部	パフォーマンススヌーカー&ギャンブラー	TT1資格のある犬が出場できます。(スヌーカー・ギャンブラーのみの単目出場はできません。)[標準クラス(全レベル)との重複不可。]
22部	スヌーカー&ギャンブラー	TT1資格のある犬が出場できます。(スヌーカー・ギャンブラーのみの単目出場はできません。)[パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可。]

●チームテスト資格が必要です。*永久でないチームテストの有効期間は1年です。ご確認ください。
チームテスト(レベル1):JP1・2、パフォーマンス JP1・2、AG1・2、パフォーマンス AG1・2、スティールチェイス、パフォーマンス STP、スヌーカー&ギャンブラー、パフォーマンスS&G
チームテスト(レベル2):パフォーマンス JP3、JP3、パフォーマンス AG3、AG3、IFCS チャレンジクラス

ビギナークラスのコースです。



- ※ 同一競技会で、標準クラス(JP1・2・3度、AG1・2・3度、スティールチェイス、スヌーカー&ギャンブラー)と、パフォーマンスクラス(パフォーマンス JP1・2・3度、パフォーマンス AG1・2・3度、パフォーマンス STP、パフォーマンスS&G)との重複出場はできません。
- ※ 重複出場に関して、同一犬が同一コースを走ることは認めません。
- ※ 8歳以上でも1~17部・19~20部に出場できます。
- ※ 15部は2019年USDAAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会の一次予選となります。
- 減点0の犬は、2019年日本代表選考会セミファイナルに出場できます。15部で減点0で1席を一回、プラス減点0の成績で、ファイナル権を獲得できます。
- ※ 16部は2019年USDAAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会の一次予選となります。一次予選通過基準は、上位3頭の平均タイムx1.25となります。セミファイナルへ参加する為には必ず一次予選を1回クリアしていただければなりません。セミファイナル通過者は全員ファイナルへ進みます。
- ※ アジアグランプリ、ジャンピングラブリにおけるパフォーマンスクラスセミファイナルの出場条件は、標準クラスと同様です。
- 一次予選(パフォーマンスクラスAG3度)においてクリーンラン(ノミス)した犬は、アジアグランプリ、ジャンピングラブリのパフォーマンスクラスセミファイナルに出場できます。セミファイナルをクリーンランするか、一次予選において1回のクリーンラン+クリーンランでの優勝をした犬はパフォーマンスクラスファイナルに出場できます。
- ※ ジャンピング1・2・3度、パフォーマンス JP1・2・3度、アジリティ1・2・3度、パフォーマンスアジリティ1・2・3度に出場する犬は体高測定を行います。ただし、過去にOPDESアジリティ競技会において、体高測定を行い、OPDESグリーンブックに記載されている犬は行いません。
- ※ エサやボール等を所持してハンドリングする事が禁止されました。ご注意ください！！

- ハードルの高さ**
 - ※ 1~3部のハードルの高さはミニ20cm、スタンダード40cmとします。
 - ※ 初めて1度クラス、3度クラスに出場する犬は体高測定が必要です。ただし、既に2度クラス、3度クラスに出場している犬は、1度に出場する際に測定した体高クラスでの出場となりますので、体高測定の義務はありません。
 - ※ 2017年11月1日より4~6、10~12、17部は、下記のクラス分けにより競技を行います。
 - パフォーマンスクラス: 体高 30.48cm以下 →20cm障害を使用 体高 30.49~43.13cm→30cm障害を使用
 - 体高 43.14~53.34cm→40cm障害を使用 体高 53.35cm以上 →50cm障害を使用 (Aフレームの高さ160cm)
 - ※ 2016年12月10日より9、20部は下記のクラス分けにより競技を行います。
 - 30cmToy(体高 30cm以下) →30cm障害を使用 40cmMini(体高 40cm以下) →40cm障害を使用
 - 50cmMidi(体高 50cm以下) →50cm障害を使用 60cmMaxi(体高 50.1cm以上) →60cm障害を使用
 - ※ 2017年1月1日から7、8、9、13、14、15、16部は、下記のクラス分けにより競技を行います。
 - 標準クラス: 体高 30.48cm以下→25cm障害を使用 体高 35.56cm以下→35cm障害を使用 体高 43.13cm以下→40cm障害を使用
 - 体高 48.26cm以下→50cm障害を使用 体高 53.34cm以下→55cm障害を使用 体高 53.35cm以上→60cm障害を使用

- 希望があれば、何でも体高測定を受けることができます。
- 表彰と成績** 各部各クラスの出席頭数5頭以下は1席のみ、10頭以下は2席まで、11頭以上で3席(18部は1席のみ)までを表彰いたします。出席全犬に参加賞が授与されます。
- アジリティ出場資格**
 - ※ 血統書のあるなしに関わらず全ての犬種が出場できます。OPDESの会員もしくは会員の家族。入会は競技会当日でも結構です。
 - ※ OPDESアジリティワーキングブック(グリーンブック)を忘れずに受付時に提出してください。OPDESに入会して頂いた方に無料で発行いたします。
 - ※ 競技会記録や、各ワクタン接種日等がすべて記録できる。欧米においてスポーツドッグは必ず所持しなければならないものです。(再発行は¥500)
- クラス昇級制度について** (2005年1月1日よりクラス昇進制度が実施されています。)
 - *AG2度・パフォーマンス AG2度・JP2度・パフォーマンス JP2度に出場するためには、AG1度、またはパフォーマンス AG1度(混合可)で減点5以下の成績が2回必要。
 - *AG3度・パフォーマンス AG3度・JP3度・パフォーマンス JP3度・IFCS チャレンジクラスに出場するためには、AG2度、またはパフォーマンス AG2度(混合可)で減点5以下の成績が2回必要。
 - *3度の犬は2度と3度に出場できます。2度の犬は1度と2度に出場できます。
 - ※ 但し、2001年7月1日から2004年12月31日までの間に、AG1度で減点7以下の成績を1回獲得している犬は2度クラスに出場できます。同じく、AG2度、AG3度で減点7以下の成績を1回獲得している犬はAG3度に出場できます。
 - ※ 競技会申込時に於いて、たとえば1度クラスの犬が、競技会当日までに、2度クラスに昇級しておれば、2度の競技に出場できます。(2度の犬が3度に上がる時も同様です。)受付にて、クラスの変更か、追加申込を行えば昇級したクラスに出場できます。
 - ※ 2011年までにペテラズクラスに出場した犬は3度クラスに出場できます。同じくスーパーミニクラス2度に出場した犬は2度クラスに出場できます。スーパーミニクラス2度において過去2回以上、ミス以内の成績を取った犬は3度クラスに出場できます。

- 【注意・禁止事項】**
 - ※「県立九十九里自然公園」は人と犬とのより良い関係を構築する為に千葉県から理解を頂き、使用しておりますので、一般来場者に迷惑のかからないよう協力してください。
 - ※御愛犬の排泄物は確実に所有者がお持ち帰りください。※危険ですので車中にイヌだけにして置かないでください。
 - ※会場における一切の出来事は本犬所有者の責任とし、主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。
 - ※大会開催場所もしくは会場付近での、ビラの配布、署名応募活動等の大会目的外活動は固くお断りいたします。
 - ※会場に参加及び、同伴する犬は狂犬病予防接種済で、その効力は大会期間中有効でなければ参加を固くお断りいたします。
 - ※競技場外は犬にリードを付けて移動してください。
 - ※大会開催場所もしくは会場付近での、ウォーミングアップ用認ハードル以外のアジリティ障害での練習は固くお断りいたします。
 - ※エサやボール等を所持してハンドリングする事は禁止されています。